

## 市民の皆さんとともにつくる 総合計画です



### ◆ 策定経過 ～市民とともにつくる総合計画

江別市自治基本条例の理念にのっとり、市民の皆さんとともに計画づくりを進めています。

これまでにいただいたご意見を踏まえて市が作成した計画の骨子案について、学識者・市民委員などで構成される行政審議会に諮りながら、計画の素案をまとめました。

#### これまでの市民参加の取組

- ・まちづくり市民アンケート
- ・新しい総合計画の策定方針への市民意見募集
- ・えべつ未来市民会議（約40名の方が参加）
- ・各界各層との意見交換など

\*以上の取組により、幅広いご意見をいただきました！

### ◆ 総合計画とは ～まちづくりの指針

総合計画は、これからの江別市をどのようなまちにしていくのかを示す指針です。市が行うさまざまな事業計画の最上位に位置します。この総合計画と整合を図りながら、分野ごとに個別計画などを立てて江別市のまちづくりや事業を行います。

現在の第5次総合計画が本年度で終了することから、その達成状況などを踏まえながら新しい総合計画の策定作業を進めています。

#### 今後の予定

7月～	市民意見の募集 市民説明会
8月～	市民意見や行政審議会からの答申などを踏まえて計画案を作成
9月～	市議会での審議
2014年4月	総合計画のスタート

## 計画（素案）の概要

新しい総合計画では、めざすまちの姿と、それを実現するための大きな方向性を示します。具体的な事業や取組などは、総合計画との整合を図りながら分野ごとに定める個別計画などに位置づけることで、常に社会情勢の変化を踏まえて柔軟に対応できるようにします。

#### ◆◆◆ 構成 ◆◆◆

「えべつまちづくり未来構想」と  
「えべつ未来戦略」の  
**2本柱**

## えべつ未来づくりビジョン<第6次江別市総合計画> 平成26年度～35年度（2014～2023）

### 《えべつまちづくり未来構想》

期間10年（5年を目途に見直し）

- ・江別市を取り巻く社会動向
- ・江別市の現状
- ・めざすまちの姿（将来都市像）

#### ●まちづくり政策

市政全般に係る政策展開の基本的な考え方と、取組の方向性を分野別・部局別に展開します。

組織横断的・重点的

### 《えべつ未来戦略》

期間おおむね5年程度（必要に応じて随時見直し）

江別市の持つ特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくことにつながるテーマを設定します。

そのテーマを実現するために必要な手立てを「まちづくり政策」の中から選択し、組織横断的かつ重点的に展開します。

総合計画と整合を図りながら具体的な事業を展開

社会情勢の変化などに柔軟に対応

分野ごとの個別計画など

産業・保健・医療・福祉・環境・教育などの分野別に策定されている計画や指針、ガイドラインなど

# 第6次江別市総合計画

詳細

政策調整課総合計画担当 ☎ 381-1295

市民の皆さんのご意見をお寄せください

# えべつ未来づくりビジョン

素案を

まとめました！

## 素案について

### ご意見をお寄せください



計画（素案）の内容や方向性などについて、ご意見を募集します。また、将来都市像についてもご意見をお聞かせします。（めざす将来のまちの姿を端的に表現するもので、現行の第5次総合計画では「人が輝く共生のまち」。）

\*詳細については、公表資料をご覧ください。

▼募集期間／7月1日(月)～7月31日(水)

▼提出方法／住所・氏名を明記し、持参、郵送（必着）、ファクス、Eメールのいずれかの方法で7月31日(水)までに下記へ提出。様式は自由です。

▼公表場所／市ホームページ、市役所2階政策調整課、市役所1階情報公開コーナー、

## 傍聴しませんか？ 行政審議会

市民意見を踏まえて市が作成した計画素案などについて、市長の諮問に応じて審議しています。その第6回審議会（部会）を次のとおり開催します。

- 第1部会 7月23日(火) 18時～市民会館21号室
- 第2部会 7月17日(水) 18時30分～市民会館37号室
- 第3部会 7月22日(月) 18時～市民会館21号室

\*傍聴を希望される方は、当日直接会場へ。

市役所大森出張所、水道庁舎、情報図書館、市民会館、各公民館、野幌鉄南地区センター、豊幌地区センター、元町地区センター、大森東地区センター、大森西地区センター、文京台地区センター、市内JR各駅。

### 提出先

政策調整課総合計画担当

☎ 067-8674 高砂町6、☎ 381-1070

Email=sogokeikaku@city.ebetsu.lg.jp

たくさんのご参加を  
お待ちしております！

## 計画素案についての市民説明会

- 7月6日(土) 10時～ 大森公民館 研修室2
- 7月6日(土) 14時～ 野幌公民館 視聴覚室
- 7月7日(日) 10時～ 豊幌地区センター 会議室1・2
- 7月7日(日) 14時～ 中央公民館 研修室2・3

申込不要  
直接会場へ

## 「えべつまちづくり」 未来構想

めざすまちの姿／江別市を取り巻く状況は、経済や社会の情勢により大きく変わってきていますが、いつの時代においても、そこに暮らす全ての市民が幸せになることが一番大切です。このため、市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくり、また、江別市に住んでいない人も住んでみたいと思えるようなまちづくりをめざし、4つの基本理念を掲げます。

- ① 安心して暮らせるまち
- ② 活力のあるまち
- ③ 子育て応援のまち
- ④ 環境にやさしいまち

そして、市民、自治

会、市民活動団体、企業、大学、行政などさまざまな主体が、それぞれの役割と責任を理解し、互いに尊重しながら協働して地域課題に取り組む「協働のまちづくり」が、これらの基本理念の根幹にあります。将来人口とまちづくりの方向性／将来人口推計では、平成22年の約12万4千人から9千人

## 「えべつまちづくり未来構想」

めざすまちの姿(将来都市像)

まちづくり政策

- 計画推進
- 協働
- 生涯学習・文化
- 子育て・教育
- 都市基盤
- 安全・安心
- 福祉・保健・医療
- 産業
- 自然・環境

組織横断的・重点的

### 戦略1 「ともにつくる協働のまちづくり」

市民や各種団体など多様な主体が、一緒になってまちづくりに取り組める環境づくりや、江別市の特性である市内の4つの大学や学生が、さまざまな分野で活躍するまちづくりを進めます。

### 戦略2 「えべつの将来を創る産業活性化」

江別市の特性である大学・研究機関などの知的資源を活かした産学官連携や産業間連携による産業の活性化、雇用創出と就業環境の整備、さまざまな地域資源や立地性を活かした江別ならではの観光振興による経済の活性化などに取り組みます。

### 戦略3 「次世代に向けた住みよいえべつづくり」

子どもを産み育てる環境を充実させ、子育て世代の定住促進に取り組むとともに、さまざまな生活様式に対応するため、駅周辺の利便性を向上させ、誰もが暮らしやすいまちづくりに取り組みます。

### 戦略4 「えべつの魅力発信シティプロモート」

多様な媒体を活用して、積極的に市の創造的な取組や魅力を発信し、対外的に浸透させるシティプロモートを推進することで、江別市の認知度の向上に取り組みます。

えべつ未来戦略(概要)

近く減少して、約11万5千人となることが見込まれます。このため、これからは成長を前提に市街地を拡大していくのではなく、江別市の利点を活かして、駅周辺に生活機能などを集約するとともに、駅周辺以外の地区でも快適な生活が送れるように取り組むなど、誰もが暮らしやすさや豊かさを実感できるまちづくりをめざす必要があります。

また、まちの活力を維持するため、江別市が持つ特性や優位性を最大限に活かした戦略的な取組を展開して、推計人口よりも多い、現在の人口規模を維持することをめざします。

### まちづくり政策

市政全般に係る政策展開の

(図参照)。

## 「えべつ未来戦略」

江別市の持つ特性や優位性を活かして、まちの魅力を高めていくことにつながるテーマを設定し、組織横断的かつ重点的に展開するもので、「えべつ未来市民会議」からの提言や、行政審議会での審議などを踏まえ、4つの戦略を設定しました。その時々々の社会経済情勢などを踏まえ、必要に応じて柔軟に事業内容を見直しながら推進していきます